

JILPT 調査シリーズ

No.55

2009年6月

副業者の就労に関する調査

The Japan Institute
for
Labour Policy and Training



JILPT 調査シリーズ No.55
2009 年

副業者の就労に関する調査

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

ま え が き

近年、非正規雇用の増大など就業形態が多様化し、勤労者の就業意識も変化するなかで、仕事を複数持つ人（複数就業者）も見られるようになってきている。こうした複数就業者が増加すると、労働災害時の賃金等の算定の在り方が今後課題となる可能性もある。しかし、複数就業者が本業、副業それぞれで得ている収入や労働時間など具体的な就労状況については、これまであまり調査されていないのが実情である。そこで当機構では、副業における就業形態や賃金、労働時間等の実態を明らかにするため、実際に副業を行っている人を対象としたアンケート調査を実施した（当調査は、厚生労働省からの要請に基づき実施したものである）。本報告はこの結果をとりまとめたものである。

本調査に回答をいただいた方々にこの場を借りて改めて感謝申し上げたい。本報告書が労働者の副業の実態把握に役立つとともに、多くの方々の参考となれば幸いである。

2009年6月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 稲 上 毅

本調査は、以下の者が実施にあたった

氏名	所属
ぐんじ まさと 郡司 正人	労働政策研究・研修機構調査・解析部主任調査員
あらい えいぞう 新井 栄三	労働政策研究・研修機構調査・解析部主任調査員補佐
あらかわ そうた 荒川 創太	労働政策研究・研修機構調査・解析部主任調査員補佐
おくた えいじ 奥田 栄二	労働政策研究・研修機構調査・解析部主任調査員補佐

肩書は調査時点。本報告書はおもに荒川・奥田がまとめた。

目 次

第 部 調査結果の概要	1
第 1 章 調査の概要	3
1 . 調査の目的	3
2 . 調査方法	3
3 . 調査機関	3
4 . 調査対象	3
5 . 実施方法	4
6 . 調査期間	4
7 . 有効回収数	4
第 2 章 調査結果の概要	5
第 1 節 副業者の割合	5
1 . SCR 調査	5
2 . 副業している人の割合	6
3 . 副業者の就業形態	7
第 2 節 副業している人の属性	7
1 . 性別	7
2 . 年齢	8
3 . 最終学歴	8
4 . 配偶の状況	9
5 . 世帯の状況	9
(1) 世帯上の地位	9
(2) 扶養人数	10
6 . 本業の状況	10
(1) 本業の就業形態	10
(2) 本業の業種	12
(3) 本業の仕事内容	12
(4) 本業の勤務先の従業員規模	13
(5) 本業での残業の状況	13
(6) 本業での役職	14
(7) 本業での 1 日あたりの実労働日数	14
(8) 本業での 1 日あたりの実労働時間	15
(9) 本業での月収	17

(10) 世帯収入	18
第3節 副業の動機	19
1. 副業している理由	19
2. 今後の副業希望	21
3. 今後、副業を希望する理由	22
第4節 副業の実態	24
1. 副業における就労内容	24
(1) 副業での就業形態	24
(2) 副業の業種	27
(3) 副業の仕事内容	29
(4) 副業の仕事内容の本業との比較	30
(5) 副業の本業への役立ち度	32
(6) 副業を始めてから現在までの期間	33
2. 副業における労働日数・時間	34
(1) 副業の頻度	34
(2) 副業での1ヶ月あたりの実労働日数	35
(3) 副業での1日あたりの実労働時間	37
3. 副業での収入の状況	38
(1) 副業における収入	38
(2) 本業の月収と副業の月収の総計	41
第5節 副業で使用する機器と出勤形態	44
1. 副業で使用する主な機器	44
2. 副業での出勤形態	45
第6節 本業の勤め先での副業の禁止・通知の状況	46
1. 本業勤め先での兼業禁止の状況	46
2. 副業していることの本業勤め先への通知	46
第7節 本業の就業形態と副業の就業形態の組み合わせ別の結果概要	48
1. 本業の就業形態と副業の就業形態の組み合わせ	48
(1) 主たる副業での組み合わせ	48
(2) 副業1つの人・副業2つ以上の人それぞれにおける 就業形態の組み合わせ	50
2. 各タイプの属性	52
(1) 性別	52
(2) 年齢	52
(3) 最終学歴	53

(4) 結婚	54
(5) 世帯上の地位	54
(6) 扶養人数	55
3 . 本業・主たる副業の状況	56
(1) 業種	56
(2) 仕事内容	57
(3) 1ヶ月あたりの実労働日数	58
(4) 副業頻度	59
(5) 1日あたりの実労働時間	60
(6) 収入(月収)	61
(7) 世帯収入	63
4 . 副業の動機	64
5 . 主たる副業での出勤形態	65
<参考> 「平成19年就業構造基本調査」(総務省)における 副業者の属性(有業者ベース)	67
 第 部 資料	 69
資料1 「副業者の就労に関する調査」調査票(アンケート画面)	71
「あなた自身に関するアンケート」調査票	73
「お仕事に関するアンケートa」調査票(「仕事は1つだけ」の場合)	77
「お仕事に関するアンケートb」調査票(「仕事は2つ」の場合)	87
「お仕事に関するアンケートc」調査票(「仕事は3つ以上」の場合)	103
資料2 「副業者の就労に関する調査」付属統計表	123
「本業のみの人」の付属統計表	125
「副業1つの人」の付属統計表	151
「副業2つ以上の人」の付属統計表	191
「副業者」の付属統計表	243